

周布川 大長見ダムだより



～はじめに～

大長見ダムでは **6月16日～9月30日**までを**洪水期**、**10月1日～6月15日**までを**非洪水期**として管理しています。

洪水期とは梅雨や台風、その他豪雨により大きな洪水が予想される時期になります。洪水期は特に大雨注意報・警報に注意して、身の安全の確保を心掛けてください。



洪水警戒体制ってなんだろう？

洪水警戒体制とは、今後大雨による被害が発生する可能性がある際、ダム管理所より関係機関へダムの状況を随時報告したり、下流へ被害が出ると予測される場合警報活動を実施する体制をとることをいいます。

※¹昨年度の実績は、大長見ダムは9回洪水警戒体制に入りましたが、いずれもダムの**洪水調節容量**に収まる範囲であり、下流への被害も見込まれなかったため警報活動は実施しませんでした。



※¹ 洪水調節容量

大長見ダムには、右図のようにそれぞれ役割を持つ3つのポケットがあります。

その中でも、大雨が降った際に上流からの流入を貯留し、下流の被害を防ぐための役割を持つポケットが洪水調節容量になります。

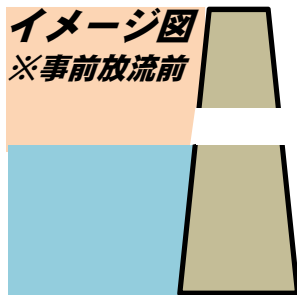
裏面もご覧ください

事前放流について

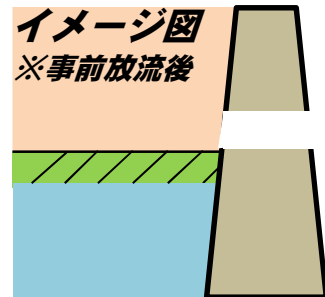
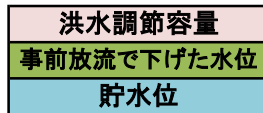
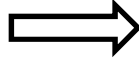
近年、日本各地で異常気象による災害が多数発生しています。中でも、**停滞・梅雨前線**や**大型台風**の降雨による被害で多くの被害が報告されています。ダムは、住民の方々を大雨による災害から守る土木構造物の一つとして注目が集まっています。

近年、**事前放流**という言葉がニュース等で見聞きするようになりました。その**事前放流**とは、大雨や洪水の予測がされたとき、事前にダムから放流することによって、ダムの水位を下げ、洪水調節容量を増やす作業のことをいいます。

大長見ダムでは、ダムより上流域で【24時間で263mm以上】の降雨予測を確認した場合に事前放流を開始します。



斜線分だけ洪水調節容量が増えるため、普段よりも多く水を貯留することが可能になる



ちなみに...

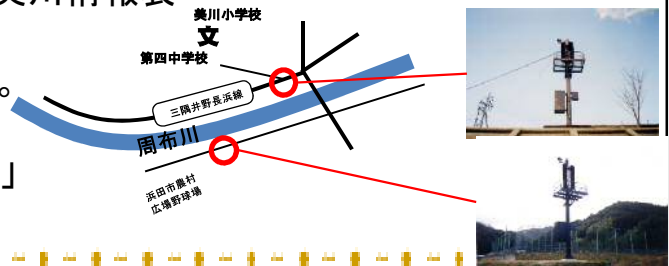
事前放流を行う際には、浜田市美川町にある、美川情報表示板に

メッセージを流しますので注意してご確認ください。

～メッセージ文～

「まもなくダムから放流します！川に入らないで！」

「ただいまダムから放流中！水位上昇に注意！」



ダムカードは無料で

【ダムカード】

- 注1) 大長見ダム管理所に来訪された方に1人1枚お配りしています。
- 注2) 郵送やダム管理所以外の場所での配布はしておりません。
- 注3) 配布時間内であっても、点検・巡視等で管理所警備員が不在の場合があります。20分程待ついただくこともありますのでご了承ください。

ダムカードの配布方法

配布場所：大長見ダム管理所（浜田市長見町934-14）

配布時間：9：00～17：00（土・日・祝日も配布しています）

大長見ダムに関する疑問、質問等ございましたらお気軽にお問い合わせください。

島根県浜田県土整備事務所

ダム管理第二課 大長見ダム管理係

〒697-0041 島根県浜田市片庭町254 TEL.0855-29-5674

大長見ダム管理所

〒697-0014 島根県浜田市長見町934-14 TEL.0855-22-8340

※大長見ダム電話応答装置

（直近のダム諸量データ音声ガイダンス） TEL.0855-22-8343

浜田県土整備事務所URL：http://www.pref.shimane.lg.jp/hamada_kendo/
（本誌バックカバーは浜田県土整備事務所トップ→「事業紹介」→「ダム」）

●電話応答装置

①日付、時刻

【ダム諸量データ】

②ダム貯水位、ダム貯水量、貯水率、総流入量、総放流量【テレメータデータ】

③流域平均時間雨量、流域平均累計雨量、小国・若生・大長見各雨量局の時間雨量、累計雨量

④中場水位局水位、流量の順で音声ガイダンスが流れます（繰り返し1回）